



「みんなが輝く羽村二中」

# 清風

令和6年6月28日  
学校だより7月号①  
羽村市立羽村第二中学校

## 今後に生かす体験活動

校長 清水 大史

梅雨に入りましたが、早くも真夏の気配を感じます。道徳授業地区公開講座では、多くの方々  
に参観をいただき、ありがとうございました。また、生徒たちは今年度最初の定期考査に真剣  
に取り組みました。7月は1学期のまとめがしっかりできるよう、取り組んでいきます。6月  
の全校朝礼で、生徒に伝えたメッセージを紹介いたします。

### 「全校朝礼の話」より

1学期は様々な行事がありました。3年生の修学旅行では文化体験、2年生は職場体験では社会  
体験をしました。1年生が3学期に行くスキー教室は自然体験となります。皆さんは、羽村二中で  
3つの大きな体験活動をすることになります。この体験活動は、生きる力の基盤となり、皆さんが  
成長していくために、貴重な経験になっていきます。

3年生の修学旅行では、事前準備をしても、上手くいかなかったこと、計画通りにいかなかった  
ことが、たくさんあったと思います。しかし、大切なことは、班員で話し合い工夫して問題を解決  
していくことです。協力してよく頑張っていました。さすが、3年生でした。2年生の職場体験で  
は、普段よりも時間が長く、責任も重い仕事をしました。分からないこと、辛いこともあったで  
しょう。しかし、真剣に取り組み、感謝されていました。働く厳しさや喜びを味わうことができたこ  
とと思います。よく頑張りました。

体験活動は、感情が動くことで貴重な経験になっていきます。体験で抱いた気持ちを大切に  
振り返り、自分の生活に生かしていくことを考えてみましょう。成功かどうかは、自分が成長でき  
たか、今後に生かしていけるかです。ぜひ「今後に生かす体験活動」にできたら嬉しいです。学校  
だよりをクロムブックのクラスルームに載せましたので、読んでみてください。

## ふれあい月間「思いやり」と「安全」

さて、6月は「ふれあい月間」として、いじめや暴力を許さない取組をしています。いじめは、  
いつでも、どこでも起きる可能性があります。一人一人が「いじめは、しない、させない、ゆるさ  
ない」という強い気持ちをもって、行動していくことが重要となります。相手の気持ちを想像し、  
みんなで思いやりの気持ちを大切にいきましょう。自分のことでなくても、心配なことがあつ  
たら、すぐに相談してください。また、6月は梅雨の季節ですから、雨具などで視界が狭くなりが  
ちです。登下校では、落ち着いてしっかりと安全確認をしましょう。校舎内も滑りやすくなってい  
る可能性があります。走ったりせず、安全に気をつけて生活しましょう。今月は、「思いやり」と  
「安全」を大切に、「みんなが輝く羽村二中」を創っていきましょう。

## 職場体験

5月27日（月）～31日（金）に2年生が5日間の職場体験学習を行いました。天候が悪い日もありましたが、生徒は充実した様子でした。7月に職場体験のまとめの発表会を二中校区の小学生に向けて行います。



## 小中一貫挨拶運動



6月25日（火）・26日（水）に二中校区の小中学校で、中学生も参加する挨拶運動を行いました。中学生は1年生に募集をして、希望する生徒が参加してくれました。生徒たちは、小学校の先生から「大きくなったね」「成長したね」などと声を掛けられ、照れながらも嬉しそうに後輩の小学生に明るく挨拶していました。そんな姿を見た小学6年生から「先輩たちのようになりたい」と言われてさらに嬉しそうでした！

## AED講習会

羽村市と杏林大学が協力して、羽村市の中学生に向けたAED講習会を実施しています。今年度は6月21日（金）に2年生対象に行われました。救急救命士の資格を持った教授や先生方3名と救急救命学科の学生20名が来てくれました。人が倒れているときの対処方法やAEDの使用法、心肺蘇生法の訓練を行いました。中学生も学生の方も緊張した様子で、真剣な2時間でした。



## 学校運営協議会



6月8日（土）に第1回の学校運営協議会が行われました。今年度から羽村市の全ての小中学校でコミュニティ・スクールとなり、地域と学校が協力して、学校の教育活動を推進していくようになりました。二中の学校運営委員会のメンバーは、以下の通りです。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 放課後学習教室

6月24日（月）から学校運営協議会の1つの取り組みとして、放課後の数学学習教室が始まりました。地域の学習ボランティア3名が来てくれて、1～3年生の希望者に数学の学習をサポートしてくれています。

